

ルネス事業
運営本部

パートナー地域情報交換会開催

注目企業を クローズアップ

スケルトン・インフィル工法や大容量の床下収納を特徴としたルネス工法を用いた賃貸マンションをフランチャイズ展開するルネス事業運営本部（本部：ダイフクLSP事業部）。同社の最新動向取材した。

全国の加盟店 19社25名が参加



ダイフクLSP事業部
（東京都港区）
中原淳一 部長



エス・アイ・ビジネス
ソリューション（東京
都大田区） 星野一廣 社長

2007年のサブプライムローン問題に端を発した一連の世界不況の影響を受け、ここ数年の日本の建設業界はパル崩壊以降最大の危機に瀕していた。賃貸住宅市場で

「新体制基本方針」 「本業に専念できる環境づくりに注力する」です」

引き継ぎ行われたのは、エス・アイ・ビジネスソリューションによる報告。冒頭ではまず、建設テナンスや警備などサービスを切り出すことができて、そのための力比較検証を行うと、総案件214件の約8割が不動産会社・金融機関など（インダストリアル・エンジニアリング）、すなわち生産性を向上させ、受注に至った8棟のうちに5棟はリピーターや飛び込み営業など、案件を直接発掘したものに決まっています。決して間接案件の受注率が悪いと言ったわけではありませんが、今後受注数を伸ばしていくためには直接発掘した案件への提案力強化がカギになると考えています」

「地域に密着しているからこそできることを強めるために、ムラ、ムリ、ムネをなくすことで、これを現実にするための一環として、無駄なコストを抽出し削減するためのプログラム「CRP」を「ルネス」を行います」

ルネス事業運営本部とエス・アイ・ビジネスソリューションでは、来年

新体制下で来期40棟の受注目指す



（左）「新体制移行」ダイフクLSP事業部中原淳一 部長

「新体制基本方針」 「本業に専念できる環境づくりに注力する」です」

「前体制の頃から熱心な営業活動をされていた加盟店を中心に、30社弱を改めてスタートを切ることにします。本年度の目標建築棟数は28棟、420戸、年間80棟を供給した最盛期には及びませないが、少数精鋭となった現体制で目標棟数には到達できそうです。ただし、受注案件が小規模化する傾向にあるため、戸数の

「国内の建設投資は1990年～1991年のピーク時に52・2兆円ありましたが、今はピーク時の約半分にあたる24・7兆円です。しかし、建設業者数はピーク時の約51万社から変わっていません。つまり少ない顧客を争奪する競争が激しい業界になっています。仮にこうしたサービスができれば色々なオーナーと出会うきっかけ

以降定期的な情報交換会、ミーティングを開催予定。加盟店のフォローを強化していく方針だ。

活躍していた建設会社・工務店も例外ではなく、建設受注の伸び悩みから事業縮小を迫られたり、あるいは経営破綻に追い込まれるケースも珍しくなかった。

しかし、ここに来て建設業界を取り巻く環境に少しづつではあるが改善の兆しが見え始め、それと歩調を合わせるかのよう

型運営を目指し、Win Winになれることを目指す」、③「前体制の問題点を解消し、有限実行の組織運営を行う」、④

「良いものをより安く提供できる商品の開発」「可能性の高い分野への技術的進出」などを戦略的に推し進めていく方針が示された。

「技術的な側面から加盟店が受注を伸ばすのを支援していただくための営業力強化プログラムについて報告が行われた。

「ルネス・シンカビルディングパートナー地域情報交換会」はダイフクLSP事業部と、ネットワーク加盟店に建設や技術、営業、経営などのコンサルティングを行うエス・アイ・ビジネスソリューション（東京都大田区）の共同主催によって行われた。大きく3部で構成され、第一部では

「ルネス・シンカビルディングパートナー地域情報交換会」はダイフクLSP事業部と、ネット



「ルネス・シンカビルディングパートナー地域情報交換会」はダイフクLSP事業部と、ネット

「ルネス・シンカビルディングパートナー地域情報交換会」はダイフクLSP事業部と、ネット

キャンペーン開催概要

来年7月以降の発表を目指す

ルネス事業運営本部が開催する年間受注棟数を対象にしたキャンペーンは、平成22年7月1日～11月30日と平成22年12月1日～平成23年6月30日の両期間を通じて受注した実績をもとに行われる。一般表彰では対象がゴールド、シルバー、ブロンズと、受注棟数別に3賞、その他受注戸数トップや、受注棟数トップの営業マンなど、さまざまな趣向を凝らした賞が用意されている。

キャンペーンは単に数を競うだけの目的ではなく、各社が事業に対する目標・計画を設定し、それを達成するために解決しなければならない問題を明確にさせることが狙い。

なお、キャンペーンの表彰式開催日程は未定。



ルネス工法を採用した賃貸マンションシリーズイメージパース